

# 授 業 概 要

(こども保育科)

授業のタイトル (科目名) 保育の身体表現Ⅱ		授業の種類 ( 講義・ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">演習</span> ・ 実習 )		授業担当者 伊藤 彩	当該科目に関する実務経験 保育士
授業の回数 15 回	時間数 (単位数) 30 時間 (1 単位)	配当学年・時期 1 年・後期		必修・選択 必修	
<p>[授業の目的・ねらい]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保育の身体表現Ⅰでの学びを踏まえ、現場での保育を見据えた演習を通して、身体表現活動を展開していくための知識、技術、判断力を習得する。</li> </ul> <p>[授業全体の内容の概要]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子どもの表現活動の援助・指導について学ぶ。幼児の表現活動の特徴について理解し、幼児の活動を援助する為に必要な基礎技術を身につける。また学生自身が表現遊びの計画・実践・評価ができるような参加型の授業として進める。</li> </ul> <p>[授業終了時の達成課題 (到達目標)]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 演習を通して、学生 (自分) 自身が表現遊びの楽しさを味わい、子どもの目線に立った保育の展開を考えることができる。</li> </ul>					
<p>[授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法]</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 身体表現あそびの指導 ①指導上の配慮</li> <li>2 身体表現あそびの指導 ②部分実習に使える指導案</li> <li>3 子どもが喜ぶ身体表現の教材             <ul style="list-style-type: none"> <li>①ひとりで ふたりにで みんなで</li> <li>②やってもらおうあそび・やってあげるあそび</li> </ul> </li> <li>4 ③かおあそび             <ul style="list-style-type: none"> <li>④じゃんけんあそび</li> </ul> </li> <li>5 ⑤手あそび・うたあそび             <ul style="list-style-type: none"> <li>⑥かえうたあそび</li> </ul> </li> <li>6 ⑦フォークダンス・リズムダンス</li> <li>7 〃</li> <li>8 ⑧表現遊び (リトミック)</li> <li>9 創作ダンス①</li> <li>10 創作ダンス②</li> <li>11 創作ダンス③</li> <li>12 創作ダンス④</li> <li>13 創作ダンス⑤</li> <li>14 発表</li> <li>15 期末試験</li> </ol>					
<p>[使用テキスト・参考文献]</p> <p style="text-align: center;">『保育表現技術』豊かに育つ・育てる身体表現 (ミネルヴァ書房)</p>					
<p>[成績評価の方法と基準]</p> <p>教科出席率が 80%以上の者に対して、以下の配点による総合点を算出し、学内共通の基準による絶対評価を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 考查点 (75%)             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 到達目標の修得状況を測るために、筆記及び実技試験により期末考查を実施する。</li> </ul> </li> <li>・ 平常点 (25%)             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事前課題を期限までに提出し、その内容が課題に沿ったものである。</li> <li>・ 授業に積極的に参加し、周囲と協調しながら自らの向上を図っている。</li> </ul> </li> </ul>					